



Nature News

撮影：3月11日 網張の森

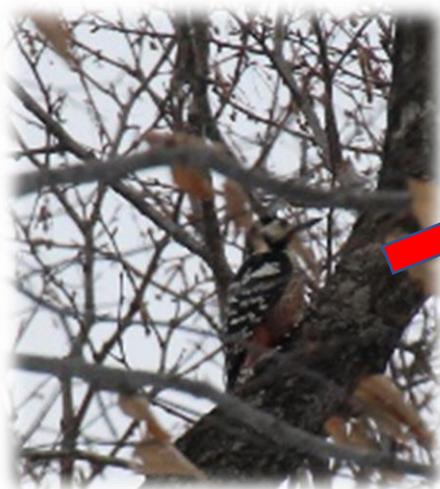


雲海が発生する条件

1. 気象 夜間によく晴れて、気温が下がる。
無風状態。快晴。
2. 気温 日中と夜間の気温差が大きければ大きいほど発生しやすい。
3. 季節 放射冷却が起こりやすく、大気が安定しやすい秋から春先。
4. 時間帯 夜明け前から早朝。
5. 場所 山間部や盆地。

ウェブサイトより

雲海がみられました



後ろ姿

頭部が黒いのでメスです。
オスの頭部は赤です。



オオアカゲラ (キツツキ科)

♪キョッキョッ

アカゲラに比べてくちばしが長く、ドラミングの音はアカゲラより大きく迫力があります。アカゲラとの違いはお腹の赤い部分です。オオアカゲラは淡い紅色に黒い縦斑があります。

参考：ネオぼけっと鳥(小学館)

見分け聞き分け野鳥図鑑(池田書店)

薬師社の裏のイタヤカエデの幹の穴から樹液が滴り落ちていました。舐めてみるとほんのり甘い味がします。穴をあけたのはキツツキです。『カエデはデンプンを糖に変えて寒い冬を越し、春先に気温が上がると一気に芽吹かせようと根から水を吸い上げます。2月から3月にかけて昼夜の気温差が大きくなる頃、夜間に地中からミネラルたっぷりの水を吸収し樹木内に蓄えた糖分も含んだ樹液(メイプルウォーター)が蓄えられます。このメイプルウォーターを煮詰めるとメイプルシロップができてあがります』 盛岡商工会議所ニュース [さんさ] 2021年4月号より一部抜粋

森の様子や樹木の場所などについて、お気軽にスタッフにお声がけください。